

コーポレートガバナンス改革に着目した日本株投資 ～取締役会の多様性を重視したガバナンス評価の手法～

日時

2024年11月15日(金) 18:00～19:30 (受付開始 17:30)

※ オンラインでの同時配信を実施します。後日の録画配信も予定しております。

会場

AP 東京丸の内 (東京都千代田区丸の内 1-1-3 日本生命丸の内ガーデンタワー3階)

参加費

会員 3,300 円 / 一般 6,600 円 (税込) ※ 事前のオンライン決済をお願いいたします。

コーポレートガバナンス・コード導入から約 10 年が経過し、ガバナンスの優劣が個別企業の業績や株価に影響を与えることが明らかになってきました。今回のセミナーでは、長年にわたり日本株に携わり、日本企業のガバナンス改革の変容を投資家の視点で捉え続けてきたカーン・ズヘル氏にご登壇いただきます。スイスの資産運用会社の日本拠点において日本株ロング・ショート戦略のファンドを運用する同氏は、日本の上場企業の上位 500 社を対象に、ガバナンスを評価しランキング付けする手法を確立されました。これは、特に取締役会の構造に注目し、株主との連携、社外取締役の影響力や経歴とスキルの多様性などを細かく分析して数値化するもので、その結果は企業の業績と強く相関しており、株価動向の予測や投資判断に活用し、成果を上げています。

また同氏は、積極的にガバナンス改革への行動を起こしている日本企業はわずか 20%程度であり、半数の企業が他社の後追いで受け身であることを指摘しています。今後もガバナンスに注目した日本株投資の増加が想定される中、取締役会の構成や機能の改善を推進するために、我々はどう考え行動するべきか、皆さんと議論したいと思います。

◎ 当日は日本語でご講演いただきます。

講師

カーン・ズヘル 氏

UBP インベストメンツ株式会社 運用本部
マネージングディレクター 兼 シニア・ファンド・マネージャー

1968 年、パキスタン生まれ。1991 年ペンシルベニア大学からエンジニアリングスクールとウォートンスクールの両方を成績優秀で卒業、1995 年マサチューセッツ工科大学スローン経営学部で MBA を取得、2000 年米国 CFA 協会認定証券アナリスト。1995 年東京三菱銀行の国際審査部でキャリアをスタート。1997 年より香港とバンコクで銀行アナリストとして証券会社で勤務。2001 年から 2011 年まで、東京とシンガポールのシティグループ、UBS アセットマネジメントなど大手金融機関でアナリスト、リサーチ部長、株式部長、CIO として勤務。2012 年から 2014 年まで、カナダの AI ベンチャー企業の CFO 兼取締役を務めた。2015 年にジェフリーズ証券の調査部長兼日本株ストラテジストに就任し、コーポレートガバナンス改革を戦略研究の中心に据えた。2019 年から UBP インベストメンツに所属し、コーポレートガバナンスを銘柄選択基準とするロングショートヘッジファンドを運用している。



今後の勉強会予定

第 158 回 【題目】未定
12 月 23 日(月)18:00 開始 【講師】岩田 喜美枝 氏(株式会社りそなホールディングス 社外取締役)

第 159 回 2024 年 【題目】(仮題)コーポレートガバナンス・コード 10 年の振り返りと今後 10 年の展望
1 月 8 日(水)16:00 開始 【講師】油布 志行 氏(金融庁 企画市場局長)

お申込み

詳細はご案内メールに記載しております。メールが届かない方は下記までご連絡ください。

[お問合せ先] 実践コーポレートガバナンス研究会 セミナー事務局 seminar@icgj.org

会場のご案内

会場 AP 東京丸の内

住所 東京都千代田区丸の内 1-1-3 日本生命丸の内ガーデンタワー3階
Tel:03-5224-5109

交通 JR・丸ノ内線「東京駅」／丸の内線・千代田線・半蔵門線「大手町駅」から徒歩約4分
都営三田線「大手町駅」D6出口直結



主催

ICGJ

一般社団法人実践コーポレートガバナンス研究会

ウェブサイト: www.icgj.org | Mail: contact@icgj.org | Tel: 03-3539-3208

〒105-0003 東京都港区西新橋 1-18-6 クロスオフィス内幸町 3F